

<p>目標</p>	<p>・創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 ・音の重なりや和声の響きに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。 ・音楽の美しさを味わって聴き、様々な音楽に親しむようにする。</p>	
<p>学期</p>	<p>学習内容・到達目標</p>	<p>学習内容・到達目標</p>
<p>前 期</p>	<p><くにっぽんのうた みんなのうた> ○こいのぼり ・情景を想像したり、旋律を生かして歌ったりすることに興味・関心を持ち、歌唱の学習に主体的に取り組むことができる。</p> <p>音の重なりとひびき ○茶色のこびん ○こきょうの人々 ・和音の響きの変化を聴き取りながら、全体と調和するように演奏することができる。</p> <p><広がれ歌の輪> ○歌をとどけよう ○花のおくりもの ・呼吸や発音の仕方に気を付けて、曲想にふさわしい自然で無理のない、響きのある歌い方で歌っている。</p> <p>アンサンブルのみりよく ◎いろいろな合唱 ○ハロー・シャイニングブルー ◎「カレリア」から「行進曲風」 ○星笛 ・曲の仕組みを理解し表現の工夫をしながら、アンサンブルを楽しむことができる。</p> <p>言葉と音楽 ◎星とたんぼぼ ○赤とんぼ ◎山田耕筰の歌曲 ・情景を思い浮かべたり、歌詞と旋律の結びつきを感じ取ったりしながら、楽曲の特徴や演奏のよさに気付き、味わって聴いている。</p> <p><音のスケッチ> ◎言葉のイメージから音楽をつくろう ・詩に表情をつけて音読したり、短い旋律を即興的につくって歌ったりすることができる。</p> <p>音楽の旅 ○子もり歌(共) ○谷茶前 ◎世界の音楽 ・いろいろな国の音楽に親しみ、様々な特徴を感じ取るとともに、日本の音楽の特徴やよさに気付く。</p> <p><日本の民ようマップ> ◎日本の民よう子もり歌 ○はやしことばメドレー ・地域に伝わる音楽や、日本各地のいろいろな音楽を聴き、特徴やよさを感じ取ることができる。</p> <p><音楽ランド> ○グッバイまた明日ね ○ゆき ○ほたるの光 ○笑顔でいよう ○こげよマイケル ○雪の窓辺で ○ゴジラ ○白い雲 ・歌詞の内容や曲想を生かした表現で歌ったり、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌ったり、声を合わせて歌ったりするなどの基礎的な技能を身に付けて歌うことができる。</p>	<p>豊かな表現を求めて ○風とケーナのロマンス ○冬げしき(共) ・主題の変化や伴奏の動き、楽器同士の関わり合いをとらえ、変奏曲を楽しむことができる。</p> <p><くにっぽんのうた みんなのうた> ○スキーの歌(共) ・楽曲の情景や心情を想像し、表情豊かに表現することができる。</p> <p>音楽のききどころ ◎ピアノ五重奏曲「ます」第4楽章 ・主題の変化や伴奏の動き、楽器同士の関わり合いをとらえ、変奏曲を楽しむことができる。</p> <p>心を合わせて【選択】 ○ルパン三世のテーマ ○君をのせて ・互いのパートを聴き合い、自分のパートの役割をとらえて演奏をすることができる。</p> <p>校歌・君が代等 ○心から心へ <日本の楽器をたずねて>しの笛のみりよく ◎長唄「越後獅子」から ○「かりかりわたれ」から <音のスケッチ>インターロッキングの音楽にチャレンジ ◎ケチャ ほか ・歌詞の内容を理解し、旋律の流れを生かして歌ったり、互いのパートを聴き合い、自分の声や音と友達の声や音を調和させながら演奏している。 ・音型がかみ合わさっているインターロッキングの仕組みを聴き取り、面白さを感じ取ったり、楽曲の構成を理解したりして味わって聴くことができる。</p> <p>・レッツゴーパーティー<オーケストラと合唱のひびきを楽しもう> ◎歌げき「イーゴリ公」から「ダッタン人のおどり」と合唱 ○風のつばさ ・歌劇の特徴や演奏のよさに興味・関心を持ち、その特徴を理解したりして、楽曲を味わって聴いている。</p> <p><全校合唱> ○音楽のおくりもの ○さんぼ ・音の重なりや響きを感じながら、呼吸や発音の仕方に気を付けて、曲想にふさわしい自然で無理のない、響きのある歌い方で歌っている。</p> <p><くにっぽんのうた みんなのうた> ○びわ湖周航の歌 ○待ちぼうけ ○ちいさい秋みつけた ・日本の歌曲の歌詞と旋律の結びつきに関心を持ち、表現や鑑賞の学習に主体的に取り組むことができる。</p>

音楽科の評価

・音楽科では4つの観点で評価します。

音楽への関心・意欲・態度	音楽的な感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力
<p>創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにするようにする。</p>	<p>音楽のよさや美しさを感じ取るとともに、楽曲全体の構成を理解したり、自由な発想を生かしたりして、表現や鑑賞の工夫をしている。</p>	<p>音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、豊かな響きのある自然で無理のない声で歌ったり、音色の特徴を生かして楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。</p>	<p>楽曲の構成に気をつけながら、曲想を全体的に味わって聴く。</p>

・次のような方法で見していきます。

発言内容 テスト 表情や態度の観察 演奏聴取 鑑賞態度の観察 学習カードの利用 ワークシート 練習の様子 演奏場面の観察 グループの演奏聴取

おうちの方へ

- ・合奏や合唱を通して、自分で演奏できる喜びや友達と合わせる楽しさを感じるようにします。
- ・家庭でも習った歌を一緒に歌う、演奏を聴くなど子どもと共にお楽しみください。きっと懐かしい歌もあるはずです。